



持続可能な〇〇 Sustainable ---

図書館廊下の掲示板にこれが掲示してあります。司書の高貝先生が作成してくれたものです。

皆さんは、SDG s (I・S・ジ・ー・デー・ズ)、を知っていますか？



SDG s とは、Sustainable Development Goals

Sustainable : 持続可能な Development : 開発・発展 Goals : 目標 の頭文字を並べたことばで「持続可能な開発目標」と日本語では呼ばれています。

これは、2015年の国連サミットで採択されたもので、国連加盟の193カ国が2016年～2030年の15年間でこの目標を達成することを目標にするために掲げた17の目標です。内容は、貧困、飢餓、健康、教育、安全な水、エネルギー、働きがい、経済成長、街づくり、

気候変動、海、地球等、これから20年後、30年後に人間がこの地球上に今のまま存在・生活できるのかというまさに「持続可能かどうかの問題」のすべてとっていい内容を包括しているものです。

例えば食糧・飢餓の問題であれば、最近、日本でも話題になるのがフードロス、食べ物の大量投棄の問題です。日本では、とても多くの食糧を海外から輸入しているにもかかわらず、毎日膨大な量の食べ物が捨てられています。コンビニでは、賞味期限が過ぎれば、まだ食べられるにもかかわらず、商品がゴミになってしまっています。その瞬間にも、地球のどこかでは、食べるものもなく餓死している人々がいるという現実があります。それを知っている日本人が大勢いるのに、自分たちの問題だと考えていないのです。このまま状態で、これからの10年、20年、30年を何もせずと同じ状況をつくっていいのか、なんとかいい解決策はないのか、という課題意識を持って今の生活をみつめようというのがこのSDG sの始まりです。

今学校も、このコロナ禍や学校の働き方改革の中、Sustainableの視点からの見直しや適正化が問われています。本来の学校・教師の業務と地域や保護者、他の関係する人がするべき業務をしっかりと仕分けし、精選・重点化することで、若い世代が夢を持って教師という仕事を希望できるようにすることが求められています。

掲示にもありますがSDG sの関連図書が図書室にありますので、ぜひ詳しく読んで、飯中生一人一人がグローバルな広い視点と自分自身の身近な物事を見つめ直すローカルな視点の両方を持って生活できるような大人になってほしいと思います。

まだまだ要警戒！新型コロナ

今日の発表では県内15人の新機感染者(福島市1)、東京都284人。全国では708人です。県内では郡山市で増加しています。

改めて手洗い・消毒・マスク着用とディスタンス確保の徹底を！